

風水害に 備える

これからの季節は、台風や大雨による風水害の危険性が高まります。本記事では、新たな避難情報のポイントや、市内での防災に関する取り組みをご紹介します。

問い合わせ 危機管理課 ☎72-8306

ハザードマップを 再確認しましょう

いざというとき、あなたと大切な人を守るため、ハザードマップで次の内容を確認し、風水害に備えましょう。

- ・自宅や職場が浸水想定区域になっているか
- ・避難場所、避難経路
- ・身の回りの危険箇所

インターネット版は
こちらから



令和2年7月28日、大雨の影響で水位が上昇した広瀬川(川岸橋付近)。市内各所に警戒レベル3が発令されました。

避難情報の警戒レベルの 名称が新しくなりました

近年、日本全国で発生した自然災害では、住民の逃げ遅れが課題として浮かび上がりました。このため国は、避難が必要な人が早期に避難行動を始められるよう災害対策基本法を改正し、警戒レベル3から5の名称を変更しました。今後、災害発生時またはそのおそれがある場合、市では下表のとおり避難情報を発令します。

新しい避難情報

(赤枠部分が変更点)

警戒レベル	行動を促す情報
5	緊急安全確保
〈警戒レベル4までに必ず避難〉	
4	避難指示
3	高齢者等避難
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。**警戒レベル5緊急安全確保**の発令を待ってははいけません！

避難勧告は廃止されます。これからは、**警戒レベル4避難指示**で危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は、**警戒レベル3高齢者等避難**で危険な場所から避難しましょう。

適切な情報を 収集しましょう

避難情報は、次の方法でお知らせしますので、適切な最新情報を収集し、早めの行動をお願いします。

- ・緊急速報メール(エリアメール)
市内にいる人の全ての携帯電話に、一斉にメールを送信して避難情報を伝えます。



- ・きたかみE & B eエフエム(88.8MHz)
避難情報をラジオで放送します。
※防災ラジオを所持している場合は、自動起動します。



「共助」と「自助」

近年発生した大きな災害の教訓から、周りの人たちと助け合う「共助」、自ら防災対策をする「自助」の必要性が説かれています。市内の地域、保育園で取り組んでいる防災活動をご紹介します。

地域における「共助」

北上川に近いところでは、2～5mの浸水が想定される更木地区。6月14日、風水害を想定した避難所開設訓練を行い、地域住民らが災害時の対応を確認しました。



倉庫で備蓄品を確認した更木地区交流センターの千田恵一事務長は「過去に大きな水害に見舞われたからこそ、高齢者へ声を掛け合って避難を促すなど、助け合う意識が根付いている」と話します。

風水害時の第1次避難所は、高台に位置する花岩山永昌寺。海野義範住職は「もしもの時に地域の皆さんを守ることもお寺の役割。敷地が広く分かりやすい場所なので、ぜひ有効活用してほしい」と呼びかけます。



受付での検温の結果、新型コロナウイルスに感染した疑いがある避難者を分離するテントを設営するなど、感染症に対応した避難所の運営を確認しました。

保育園における「自助」



0.5mの浸水想定区域にある中野町のひよこ保育園。6月15日、市危機管理課職員が同席の下、風水害に備えて避難確保計画(※)を再確認しました。

※浸水想定区域内の保育所や高齢者施設などで、地域防災計画に「要配慮者利用施設」として位置づけられている施設が、水防法により策定が義務付けられている計画。

同園の避難確保計画は、警戒レベル3が発令された場合に保護者へ園児の迎えを要請することや、備蓄品の内容を定めています。三田圭子園長は「全国で発生している風水害を受けて、近年特に意識が高まった」と話します。



年1回、風水害を想定した避難訓練を自主的に実施。職員が園児を抱っこやおんぶするほか、散歩カートを用いて近くの安全な場所へ避難させ、移動に要した時間を確認しています。



切り取り線

警戒レベルによる避難情報

令和3年5月改定

警戒レベル	市からの情報	住民がとるべき行動
警戒レベル5	緊急安全確保	災害が発生しており、命を守るための最善の行動をとりましょう。

<警戒レベル4までに必ず避難！>

警戒レベル4	避難指示	危険な場所から避難しましょう。公的な避難場所等までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル3	高齢者等避難	高齢者等の避難に時間を要する人とその支援者は、危険な場所から避難しましょう。その他の人は、避難の準備または避難を始めましょう。
警戒レベル2		ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難行動を確認しましょう。
警戒レベル1		最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えを高めましょう。

新しい避難情報に更新しましょう

各家庭にある北上市洪水・土砂災害ハザードマップ(令和2年2月配布)の内容を更新しましょう。左表を切り取って、ハザードマップ表側の右下部分に貼り付けてください。



切り取って、貼り付ける

